

樹 姉 ば よ り

No.154
2017.08



慈 悲 喜 捨

米国の教育心理学者ロバート・ローゼンタールは、「人間は期待された通りの成果を出す傾向がある」という説を提唱しました。これは、「ピグマリオン効果」と言われています。

ローゼンタールは、「成績優秀な生徒を集めたクラス」と「成績の悪い生徒を集めたクラス」を作り、「成績優秀な生徒を集めたクラス」の担任に、「あなたが担当するクラスは、あなたが担当するクラスは、成績の悪いクラスです。」と言いました。成績の悪い生徒を集めたクラスには、「あなたが担当するクラスは、成績の良いクラスです。」と言いました。その結果、「成績の良かった生徒のクラス」では成績が下がり、その反対に「成績の悪かった生徒のクラス」の成績は上がったのです。これによって、「人は期待されたとおりの成果を出す傾向がある」という、期待と成果に関する結論が導かれました。生徒たちは、自分にかけられた期待を感じ取って「やる気」を出したり、失ったりしていたのです。「君たちは優秀な生徒だ。成績はもっと伸びる。」

と、応援してもらった生徒と、「お前たちは駄目だ。次のテストも駄目だろう。」と、あきらめられた生徒では、結果が違ってくるのは当然のことです。つまり、生徒たちが受け取っていたメッセージの違いが要因となったのです。

コミュニケーション理論では、「言葉以外の非言語的な要素で、話し手の印象は九十%以上が決まる」と言われています。言葉よりも、「表情」「しぐさ」「視線」「声の質」などに影響を受けるといふことです。成績を上げた生徒たちは、担任の言葉だけでなく、態度などからも期待されていることを読み取って、それによって、その反対に、成績を下げた生徒たちは、担任の言葉や態度からあまり期待されていないことを読み取って、意欲の低下とともに成績を下げたのでしよう。期待と成果の相関関係を示した、「ピグマリオン効果」を、子どもたちを育てる基本とし、健やかな成長を願って手塩にかけましょう。

教頭 金安伸一

学んだことを 形に

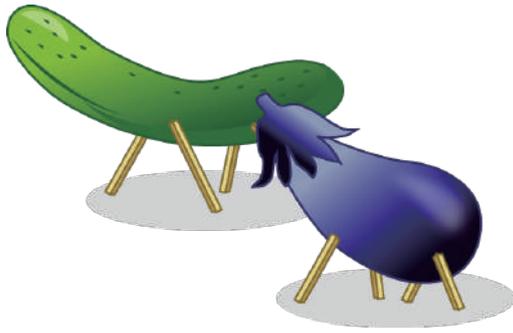
明照学園理事長
野口 秀樹



夏季休業がスタートして半分が経過しました。今年も暑い夏です。毎年夏が暑くなっているような、群馬がドンドン暑くなっているような気がいたします。でも地球は氷河期に向かい始めているとも言われているのに、どうしたことでしょう。この暑さに負けたくありません。

八月はお盆の月です。日本のお盆は、特別素敵な仏教行事なのです。亡くなってしまうた大好きなおおじいちゃん、早くお別れして辛い思いをしたお父さんが、そんな懐かしく尊い人達が、我が家帰って来てくれる時なのであります。

その期間は、八月十三日～八月十六日（地域によって異なる場合もあります）。お盆の時に飾られるキュウリの馬、ナスの牛が交通機関です。極楽浄土から一刻も早く帰るために馬を使います。極楽へ戻るときは牛に乗ってゆっくりと。お迎えする私達の心が、キュウリの馬とナスの牛をつくり出したようです。



目に見えないおじいちゃん、お婆ちゃんですが、私達は故人の好物などを沢山用意して、みんな一緒に戴くのです。見えない人に話しかけたりして、本当に不思議な国、日本であります。

す。そして、素敵な国、日本であります。

何時の日か私も極楽浄土から急ぎ足で我が家に帰ってくる時が来る。その時、きつと嬉しさ一杯なのだろうと思ってしまう。

いずれにしましても、楽しいお盆をお迎え下さい。

この度はお盆ですので、先祖のことに思いをはせたいと存じます。

私の祖父は、明照学園を創設した野口周善先生であります。この方がこの世に存在してくれたお陰で、樹徳が存在しています。勿論私の存在もこの方お陰です。約4万人の卒業生とご縁もこの方を源とします。

明治十一年（一八七八年）に生まれた野口周善先生は、九歳の時に家を離れて寺に弟子入りを許されました。これが人生の転機となります。師匠から教育を受け

けるチャンスを得たのです。明治時代、一般の人達が教育を受ける機会は、特別なものでありました。学ぶことに喜びを見出した先生は、懸命にこの機会

を生かします。学びによって人格形成も含め、人としての基礎力を身につけてゆくのです。

すると不思議です。次のステップが与えられてくるのです。台湾、中国、ロシア、ヨーロッパ、アメリカ、東南アジアなど諸国をめぐるります。ハワイでは講演会を行う機会を得る幸運にめぐりあいます。このように、先生の真骨頂の学びのスパイラルは、更に勢いよく展開していくのです。

大正、昭和の初期に先生が手がけた事業は、保育所、職業紹介所、公衆便所、私設図書館、盲学校、中学校、女学校など。先生の特徴は学んだことを形にして行くことにありました。

この樹徳のDNAは、やはり私達の宝であります。今後もしっかりと継承してまいります。

昭和八年に完成した共生図書館は、知己を得ていた講談社の創設者、野間清治さんの協力を得て、蔵書四百冊でスタートしたと記録されております。二階建ての洋館で、この中で私も遊

んだ記憶があります。残念ながら、四階建ての保育施設を建設するときに取り壊されました。

この度、創立百周年記念関連事業として、この共生図書館を再興する事にいたしました。図書館は、学校に必須で最も大切なところの一つ、そして創立者の生きる姿勢で示した、学びの象徴でもあります。

従来の正道館八階の図書館には個人学習用机が搬入され、学習室と変身しました。中学校の図書室も同様であります。

従って、中学校の高校棟横の敷地に建設する事に致しました。七月十日に地鎮祭を行い、来年の二月中には完成する予定であります。二階建て鉄骨づくり、中高が共通に使う図書館になります。生徒達が喜んで学べる施設になることを祈りながら、完成を見守ってまいります。



合掌

即今着手 今動かねば

休みを有効に

夏休みも、残すところ十日ほどになりました。生徒諸君はどのように過ごしているでしょうか。海に山に、存分に楽しんでる人もいれば、休みもなく部活動で汗を流している人、同じく休みもなく、学校で夏季課外に勤しんでいる人もいることでしょう。

さて、楽しむことも大切ですが、学校における夏季休業の意義は、そこばかりではありません。特に高校生ともなれば、「何をしなければならぬか」、当然のこととして、意識しておいてもらいたいものです。実際、三年生は今、就職活動の真っ最中です。就職希望者は、休みにも関わらず登校し、各企業からの求人票に目を通し、気になる会社をチェック、就職担当の先生に、会社見学の連絡をお願いしています。進学希望者も、例えば、AO入試、推薦入試などは動き出しが

早いので、小論文の添削を頼みに来たり、面接の対応を相談に来たりしています。一・二年生の諸君も、来年、再来年の自分の姿として、よく知っておいてもらいたいものです。

また、三年生は、進路が決まっても、それだけで全て安心というわけではありません。決まった者から、進学するための、あるいは社会に出るための準備をしなければなりません。ここで意外と見落とされがちなのが、「体の管理」です。

例えば、「歯の治療」。虫歯がある人は、長期休業を有効に使用して、新しい年度に入る前に、しっかりと治療を終えておかなければいけません。完全に終えるまでには、意外と時間がかかります。視力の確認やメガネの調整、その他持病がある人なども同様です。新しい環境に慣れるためには、相当な体力、精神力が必要であり、虫歯等が残っている人は、そちらに気を回す

ことは、おそらくできないでしょう。新しい生活に入る前に、体をしっかりと整えておく必要があります。むしろ一・二年生も、今のうちに治療等はしっかりと済ませておくほうが賢明だと言えるでしょう。

そして体同様、生活もしっかりと整えておかなければなりません。生活時間帯が変化し、早寝、早起きが必要なことはもちろんですが、それぞれの立場での気持ちの持ち様が、これまですべては全く異なります。社会人が、遅刻など許されないうことは言うまでもないでしょうが、大学、専門学校に行く人も考えてください。進学先では、おそらく、高校の時のように遅刻等を注意されるようなことはほとんどはなくなりません。しかし、それは許されているわけではなく、すべて「自己責任」だということなのです。遅刻のせいで単位が取れなくても、将来の進路に響いても、「自己管理」ができない自分の責任なのです。

注意されずに自分を「管理」するのは、意外と難しいものです。「夜更かし、朝寝坊」などは問題外ですが、朝、未だに「親に起こ

してもらおう」などという子どものようなことをしている人はいないでしょうか。もしいたら、今のうちから生活を改め、「自己管理」する癖を身に付けましょう。一・二年生も、自分を「管理」するという意識をもって、残りの夏休みを過ごしてください。

(編集子)

一学期に向けて

残りも少なくなった夏休み。計画的な生活を送ってこられたでしょうか。ここで、再度確認しておきましょう。

- 就寝・起床時間を一定に保っていますか？
- 夏休みボケで始業式を迎えないように、生活時間を整えておきましょう。
- 虫歯等の治療は済みましたか？
- 心身ともに健康な状態で、新学期を迎えましょう。
- 通知票を確認し、「一言」を記入してもらいましたか？
- 通知表は、子供の学校生活を知るための重要な資料です。必ず目を通し、「家庭より」の欄に所感・要望などをお書き下さい



桐生錦町一丁目 盛運橋薬局前

■樹徳コミュニティセンター「み法」
8月の行事予定

(1) ラタンアート工房「桐生藤工芸」
主催 野村ナナ子さん 3日(木), 17日(木)

(2) 七草ゼミナール塾 主催 上野文雄さん 21日(月)

- 一年生は、通知票を出身中学校に持参することになっています。
 - 生活面での心配はなかったでしょうか？
 - ・夏は開放的になり、警戒心がゆるみます。
 - ◆無断の免許取得
 - ◆非行集団への接触・参加 (特に一年生)
 - ◆無断外泊
 - ◆不純異性交遊
 - ◆夏祭り等での逸脱行為
 - ◆飲酒・喫煙、万引き
 - ◆薬物乱用
- 心配すべきことはいくらでもあります。強い意識をもって悪いことを遠ざけ、残りの夏休みを健全で、有意義に過ごしてください。(生徒指導部)

夏期海外科学研修 速報！

平成二十九年七月九日（日）～十八日（火）までの日程でアメリカのロサンゼルスを中心に海外科学研修が実施されました。研修には様々な国から合同で研修に参加するプログラムもあり、生徒達は大きな刺激を受けて帰国しました。今回は速報版を写真にてお届けします。



さよならパーティー



アクティビティの時間



UCLAキャンパス内の様子



自然史博物館にて



パームスプリングスにて



カリフォルニア・サイエンスセンターにて



グリフィス天文台にて



平成30年度 樹徳高等学校生徒募集要項

募集定員と募集コース	男女計 460名	総合コース 大学進学コース 特別大学進学コース スーパーサイエンスコース	J組 S組 K組 SS組	【出願資格】 ①平成30年3月 中学校卒業見込みの者 ②本校の教育方針に賛 同できる者
------------	-------------	---	-----------------------	---

■入試日程

入学試験区分	推薦入学試験	学業奨学生 入学試験	一般入学試験	ステップアップ 入学試験
募集区分	J組推薦 S組推薦 K組推薦 SS組推薦 スポーツ推薦 単願	併願	単願・併願	単願・併願
出願受付	平成29年 12月18日(月) 12月19日(火) 9:00~16:00	平成29年 12月18日(月) 12月19日(火) 9:00~16:00	平成30年 1月19日(金) 9:00~16:00	
試験日	平成30年 1月7日(日)	平成30年 1月7日(日)	平成30年 1月27日(土)	
合格発表日	1月16日(火)	1月16日(火)	2月6日(火)	
入学手続日	1月20日(土)	3月17日(土)	単願:2月17日(土) 併願:3月17日(土)	
単願切替手続日	—————	1月20日(土)	2月17日(土)	
出願書類	入学願書・調査書 中学校長の推薦書	入学願書・調査書	入学願書・調査書	1/7の受験票 再受験願
出願料	15,000円	15,000円	15,000円	無料
備考	本校の教育方針を理解し推薦(単願)入学を希望する人の試験です。	他校との併願ができる試験です。	主に併願者のための試験ですが、単願者も受験できます。	学業奨学生入学試験の受験者がさらに上位の合格種別を目指して再受験する試験です。
※入学試験の結果、奨学生となった者には奨学金が給付されます。 (別記合格種別・奨学生種別参照) ※奨学生の更新審査は学期ごとに行われます。				

■試験方法・科目 (各入学試験・各教科とも、100点満点・50分間)

入学試験区分	推薦入学試験	学業奨学生 入学試験	一般入学試験	ステップアップ 入学試験
試験方式	マークシート方式	マークシート方式	記述方式	
試験科目	国・数・英	国・数・英・社・理	国・数・英・社・理	
面接試験	あり	なし	なし	

一貫校

中学校

だより

◆卒業生による

生き方教室

樹徳中高一貫校は今年で十七年目。一貫校を卒業していった者たちが、社会人となり、様々な場所で活躍するようになりました。その卒業生が大学を卒業後、社会で働いていく中で感じたこと、考えたこと、現在に至るまでの努力や思いを後輩に語る場がこの生き方教室です。

三度目となる今回（六月二十四日）は東京の大学を卒業し、現在航空会社の先任客室乗務員（パーサー）として活躍する、三期生の藤生奈央さんをお招きし、「客室乗務員〜人生を楽しむ〜くするヒント〜」と題し、講演していただきました。キャビンアテンダントを目指すきっかけとなったあるキャビンアテンダントとの出会いや、航空業界紙の読者モデルの経験、多くのお客様とふれ合うことに喜びを感じるようになったエピソード

ソードなど、生徒はとても興味を感じたようです。講演後、生徒から多数の質問も出され、活気ある講演会となりました。



◆桐生市弁論大会

最優秀賞受賞

七月六日、桐生市中学校弁論大会が開かれました。本校からは代表として三年生新井詩織さんが出場しました。「メッセンジャー」という交通事故で亡くなっ

た方の人型パネルたちとの出会いを通して命の尊さについて熱弁をふるいました。そして桐生市内の多くの出場者の中から樹徳中としては十年連続となる最優秀賞に輝き、東毛地区大会への出場を決めました。県大会最優秀賞を目指して是非頑張ってほしいと思います。



◆JICA国際協力

出前授業（一年生）

七月十日、JICA群馬県国際協力推進員で昨年ガーナから帰国されたばかりの関根崇氏から青年海外協力隊としてガーナで活動された経験をお話いただきました。

世界における発展途上国の厳しい現状とその援助について、生徒に質問しながら

◆陸上競技部 深澤君

全国大会出場決定

写真を使い分かりやすく話して下さいました。食事、時間の感覚、交通事情など日本では当たり前だったことが、ガーナでは当たり前でないこと、そしてどちらか一方が正しいということではないこと、ガーナの人が明るく朗らかなこと等、実体験を通してうかがうことができました。視野を世界に広げ、ボランティアに興味を持つ生徒が増えることを期待します。

六月二十四・二十五日、前橋敷島にある正田醤油スタジアム群馬にて全日本中学校通信陸上競技群馬県大会が行われました。三年生の深澤宏輔君が、一五〇〇mで自己ベスト、全国標準記録を突破。全国大会の出場を決めました。昨年赤坂匠君が二年連続出場しているため樹徳中学としては三年連続の全国大会の出場となります。全国大会は八月に熊本県で行われます。応援をよろしくお願いいたします。

樹徳中高一貫教育

学校説明会 8/5 (土)
10:00 ~ 12:00

- ・ 学校紹介
- ・ 30年度入試概要
- ・ 中高一貫校の特色
- ・ 卒業生保護者の話 他

第1回樹徳中モギ試験

8/19 (土)

受付 8:00 ~ 8:30
国語 9:15 ~ 10:00
算数 10:15 ~ 11:00

受験料 無料

お問い合わせ

TEL 0277-45-2257

幼稚園だより

力蓄える 楽しい夏休みを！

セミの声が園庭に響き、太陽がジリジリ照りつける八月。子どもたちは元気に夏休みを過ごしていることと思います。

一学期終業式が行われた七月十九日に、関東地方は梅雨が明けました。梅雨明けとともに夏休みに入った子どもたちですが、七月はほとんどの子どもたちが登園（預かり保育）し、夏休みの課題（絵画・書）に、先生と一緒に取り組みました。立派な作品が仕上がりました。家庭での課題（絵画）もありますが、八月は少し夏休み気分になれるのかなと思います。ご家族で山や海に出かけたり、いろいろな人と拘わりながら、普段できない体験ができることと思います。

二学期は、運動会、遠足、発表会と大きな行事が続きます。まだまだ暑い日が続きますが、少しのんびりと、ゆっくり過ごし、二学期に向けての力を蓄えることも大切です。私たち職員も、研修やリフレッシュ等、計画的に過ごし、力を蓄えられる夏休みにしたいと思います。



キャンプファイヤー

一泊二日の大冒険

夏休みに入った七月二十

日（木）～二十一日（金）に、年長クラスの一大イベント「お泊まり会」が行われました。大好きなおかあさんやおとうさんと離れてのお泊まりに、ソワソワしている子どもも多くいましたが、不安だった子どもも、楽しみにしていた子どもも、お泊まり会を体験したことで、大きく成長しました。

毎年大善寺での「おつとめ」からのスタートですが、今年は到着すると、いつも幼稚園で習っているお茶の先生より、お茶の接待がありました。子どもたちは本物の茶室で、先生による正式なお点前を見学し、幼稚園とはまた違う雰囲気、緊張しながらも集中して、しっかり見学することができました。落ち着いた雰囲気の中で、大好きなお茶をいただくことができました。その後、本堂で理事長先生の講話や「おつとめ」（木魚をたたく）をして、お泊まり会への期待を膨らませて幼稚園に戻りました。「始めよければ終わりのよし」の通り、園での行事もスイカ割り・キャンプファイヤー・花火大会と、



就寝「なかなか眠れません！」

計画通り楽しく過ごしました。楽しい行事の連続と、友だちの存在に安心して、子どもたちは大興奮でした。就寝になってもなかなか寝付けませんでした。一緒にいてくれる先生の姿に、安心してぐっすり眠れたようです。翌日のあいさつは、元気よく自信にあふれていました。この経験を通して、一回り大きく成長できた「お泊まり会」でした。

保護者の皆様は、どうぞ過ぎたのかご心配だったと思います。心配なく元気いっぱい過ごすことができました。ご支援・ご協力大変ありがとうございました。

桐生祭り（子ども御輿パレード）に参加

八月四日（金）の桐生祭り「子どもみこしパレード」に、全園児が参加しました。年長保護者が何日もかけて手作りした「GO！GO！メリーゴーランドみこし」を、元気いっぱい樹徳キッズが交替で担ぎ、コロンバス通りから本町通りを練り歩きました。子ども・保護者・職員が一体となつての一大イベントでした。関係者の皆様、ご協力ありがとうございました。

園長 瀬谷 茂

一入園児募集

- 平成三〇年度、認定こども園（幼稚園型）へ移行予定（二歳から入園可能）。
- 入園見学会・説明会
・八月二〇日（日）
・一〇時三〇分
- 準備の都合上、お電話で連絡いただくとありがたいです。
- ※お気軽にお問い合わせください。職員一同お待ちしております。

〇二七七一五二一五五七一
http://www.jutoku.ed.jp/Kindergarten

8月(正命)の行事予定

日	曜日	高等学校(本校)	一 貫 校	幼 稚 園
1	火	登校日① 大掃除 奨学生審査会①	登校日① ワックス掃除	預かり保育⑦
2	水	私学中堅教員研修 (～3日)	SSL2017 実力養成講座 (1～3年) (～4日)	預かり保育⑧
3	木			預かり保育⑨ 夏期研修会 (中級) ①
4	金	授業料納入日		桐生祭・子どもみこし参加 (全員)
5	土		樹徳中学校入試説明会①	
6	日			
7	月		夏期補習 (～8日)	預かり保育⑩
8	火			預かり保育⑪ 卒園児同窓会 実習生ボランティア (～10日・育英短大)
9	水		1・2年合同高原学校 (～11日)	預かり保育⑫
10	木			預かり保育⑬
11	金	山の日		
12	土			
13	日	盂蘭盆会 (～16日)		
14	月			
15	火			
16	水			
17	木	中学生1日体験入学打合せ		預かり保育⑭
18	金	登校日② 大掃除 就職者校内選考 ナイト基金抛金日 女子制服アワードサービス	登校日②	預かり保育⑮
19	土	中学生1日体験入学①	樹徳中学校モギ試験①	
20	日	中学生1日体験入学②		第2回入園見学会・説明会
21	月		夏期特別補習 (～22日)	預かり保育⑯ 夏期研修会 (上級) ①
22	火	漢字検定②-1		預かり保育⑰ 夏期研修会 (上級) ②
23	水	8/19 振替休日 1・2年河合塾模試② 3年河合塾記述模試②		預かり保育⑱
24	木	8/20振替休日 全国高P連大会 (～25日)		預かり保育⑲
25	金	10/8振替休日 関東地区私学保護者連合会研修会 (埼玉)		第2学期始業準備 職員会議
26	土			
27	日			
28	月	始業準備		第2学期始業式 給食開始 平常保育
29	火	第二学期始業式 大掃除 一斉指導	始業式	
30	水			
31	木	後期教育実習生オリエンテーション		

※ 1日は高等学校・一貫校・幼稚園の校内安全点検日です



樹徳高等学校
樹徳中学校
樹徳幼稚園

〒376-0023 群馬県桐生市錦町一丁目1番20号
TEL 0277-45-2258 FAX 0277-47-1671

〒376-0022 群馬県桐生市稲荷町4-12
TEL 0277-45-2257 FAX 0277-45-2262

〒376-0013 群馬県桐生市広沢町三丁目4475
TEL 0277-53-5571 FAX 0277-53-5572

Web www.jutoku.ed.jp Mail office@po.jutoku.ed.jp

発行責任者 野口 秀樹
印刷所 太陽印刷工業(株)

夢は大きく 根はふかく